

三春町

地域福祉計画・地域福祉活動計画

(令和4年度 → 令和8年度)

概要版

計画の目指す姿

誰もが元気で、ともに輝けるまち 三春



令和4年3月

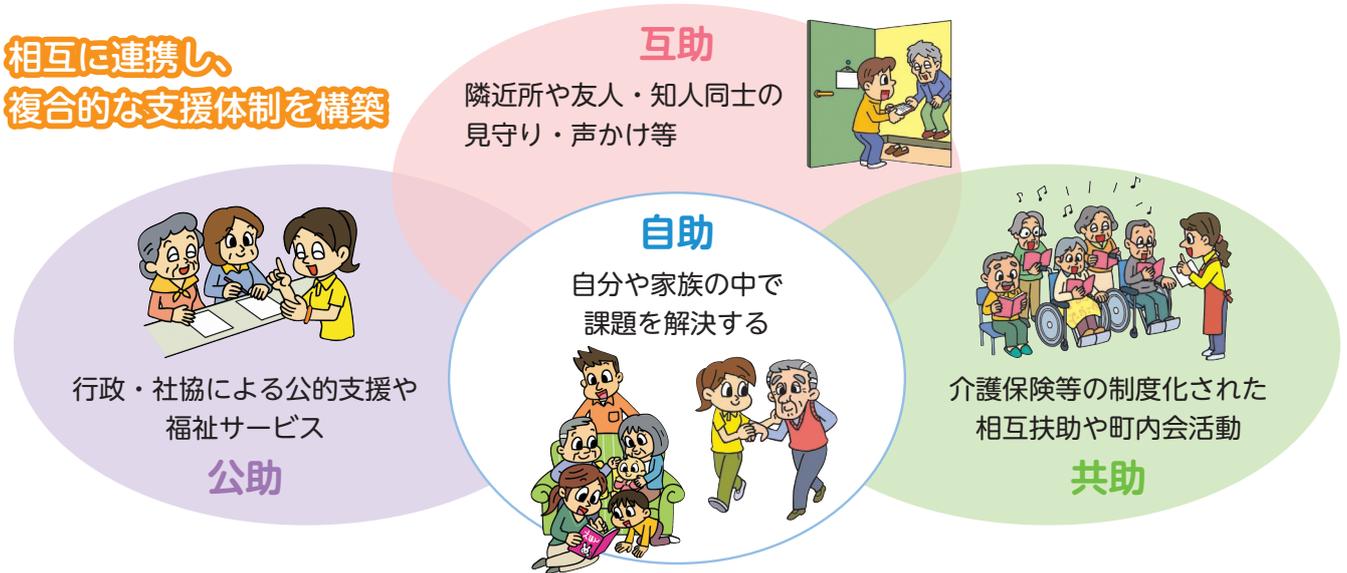
三春町・社会福祉法人 三春町社会福祉協議会

1 地域福祉とは

「地域福祉」とは、地域に住む誰もが幸せに暮らせるよう、住民一人ひとりが地域にある困りごとを自分のこととしてとらえ、「幸せづくりの担い手」となって地域全体で支え合っていくことです。

■ 地域福祉を進める上で重要な4つの助け

相互に連携し、
複合的な支援体制を構築



2 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは

『地域福祉計画』は、「町の将来を見据えた地域福祉の基本的な方向を定める計画」です。一方、社会福祉協議会が策定する『地域福祉活動計画』は、「地域福祉推進に関わる具体的な活動の計画」です。

本町では、町の長期計画や各種福祉分野の計画等と整合を図りつつ、地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体的に策定します。また「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点も取り入れながら、誰もが幸せに暮らせるよう地域福祉を推進します。

■ 他分野の計画との関係図

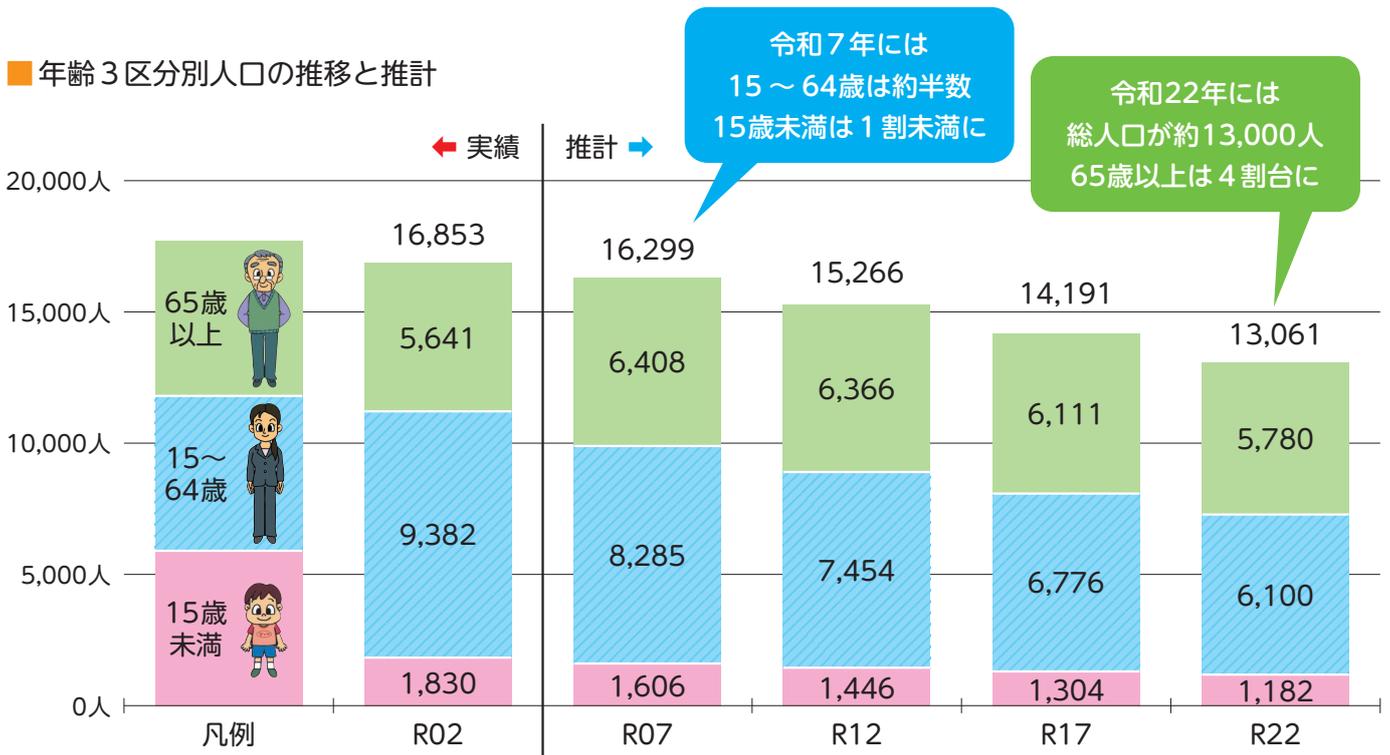


■ SDGsの17の目標



3 三春町の現状

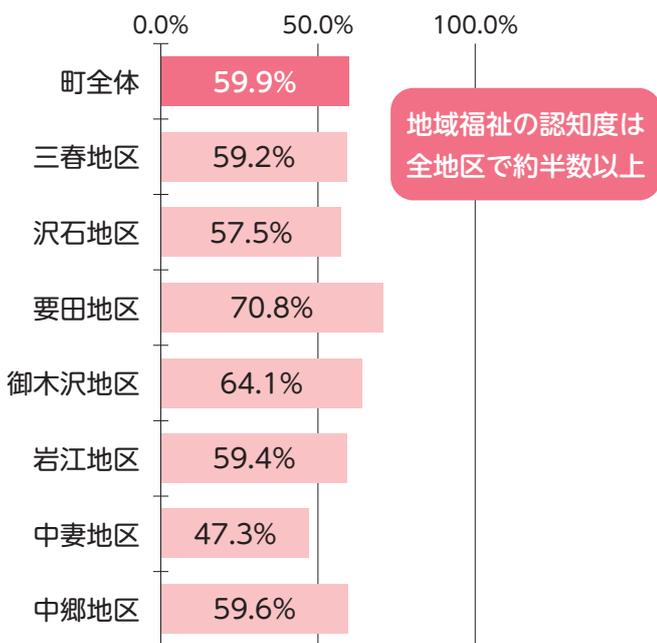
(1) 人口の状況について



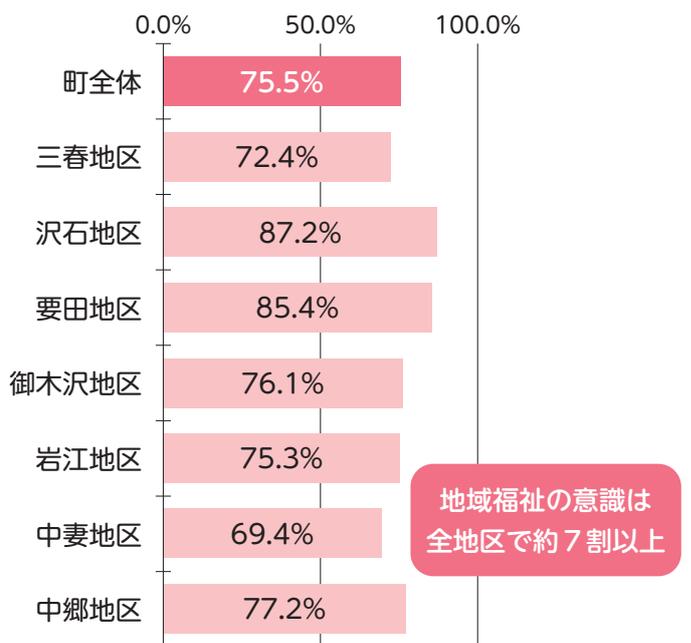
資料：R02：住民基本台帳（4月1日現在）、R07～R22：国立社会保障・人口問題研究所推計
小数点の関係で足し合わせた数値と合計が合わない場合があります。

(2) 町民アンケート調査結果

■ 地域福祉の認知度※1



■ 地域福祉の意識※2



※1：町民アンケート調査で地域福祉を“知っている”（内容まで知っていた+聞いたことはあるが、内容までは知らなかった）と回答した割合

※2：町民アンケート調査で住民による自主的な助け合い、支え合いの関係が“必要である”（とても必要だと思う+必要だと思う）と回答した割合

4 基本目標・重点テーマ

(1) 基本目標

目標① 人材 地域福祉の担い手育成

地域福祉の担い手育成に向けて、講座や研修会等様々な機会を通して、町民の地域福祉の意識醸成に取り組むとともに、地域に住む誰もが地域福祉に参画できるよう、地域における健康・生きがいづくりを推進します。

目標② 活動 地域福祉活動の活性化

地域福祉の推進に向けて、地域福祉の中核を担う団体・組織の基盤強化を図るとともに、地域における町民同士や関係機関との交流機会の創出と様々な機関・団体の地域福祉への参加促進・連携強化により、地域福祉活動の活性化を図ります。

目標③ 支援 包括的な支援体制の構築

多種多様な関係機関との連携により、複合的な地域課題に対応できる相談支援体制を整備するとともに、相談内容に応じて、必要な支援を展開できるよう、既存の支援制度・サービスの充実を図り、包括的な支援体制を構築します。

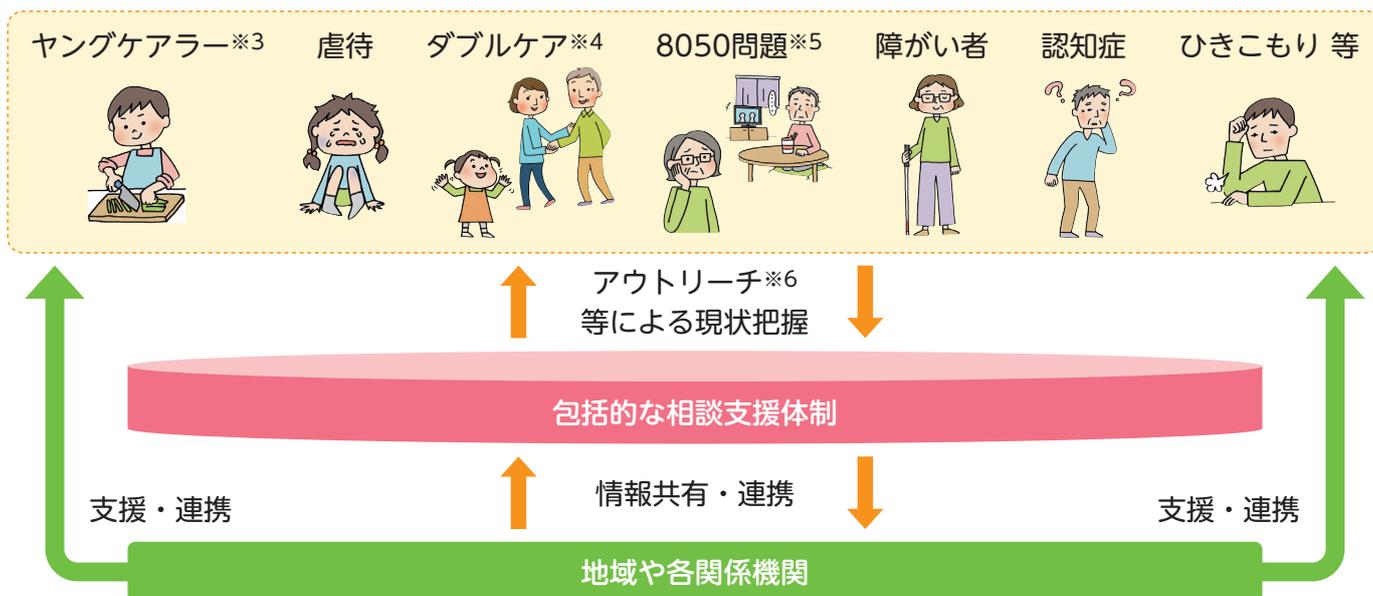
目標④ 環境 安心・安全な地域づくり

町民一人ひとりが安心・安全に日常生活を送れるよう、防犯・防災活動の強化と生活環境の整備に取り組むとともに、個々人の意思の尊重と権利擁護に取り組みます。

(2) 重点テーマ 重層的支援体制の構築

様々な課題に対して包括的に相談支援を行うとともに、地域や各関係機関と連携しながら、その後の支援・連携へとつなげます。

■ これからの支援体制イメージ



※3 ヤングケアラー：本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っているような子ども。

※4 ダブルケア：子育てと介護を同時期に行わなければならないこと。

※5 8050問題：「80代」の親が「50代」の子どもと同居して経済的支援等を行う状態。

※6 アウトリーチ：支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関等が積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス。

5 施策の展開

目標①人材 地域福祉の担い手育成

方向性1 地域福祉の意識醸成

住民・地域の主な取り組み

- 普段から近所付き合いや地域でのコミュニケーションを大切にしましょう。
- 地域福祉への関心を深め、「参加者」から「地域福祉を自ら推進する人」を目指しましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 紙媒体やホームページ、SNSによる情報発信
- 共同募金事業を通じた町民の地域福祉への参画促進

行政の主な取り組み

- 「広報みはる」での情報発信や各種講座等の実施
- ふるさと納税等をきっかけとした地域福祉への参画促進
- 町民や福祉関係団体へのアンケート調査実施

方向性2 地域福祉を学ぶ機会の充実

住民・地域の主な取り組み

- 積極的に福祉に関する各種研修会や講座等に参加し、地域福祉に関する理解を深めましょう。
- 子どもの頃から福祉やボランティアに親しむ機会を増やしましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 地域や町内の小中学校と連携した福祉教育推進
- 地域福祉推進に向けた人材育成の講座や研修会の開催

行政の主な取り組み

- 地域福祉推進に向けた人材育成の研修会の開催
- 町内の小学校での福祉教育推進

方向性3 健康・生きがいづくり

住民・地域の主な取り組み

- 日頃からの運動や食生活を見直し、自身の健康管理に努めましょう。
- 保健センター等での健康教室やスポーツイベントへの参加・企画に取り組みましょう。
- 自分の経験や趣味・特技を活かせる機会に参加し、生きがいや趣味を見つけましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 課題を抱える当事者同士の交流機会の充実
- 地域のサロン活動等への参加

行政の主な取り組み

- 健康づくりに関する講座やイベントの周知
- シルバー人材センターの周知や組織体制の強化
- ICT（スマートフォン等）の操作講習会の実施



目標② 活動

地域福祉活動の活性化

方向性 1

助け合い・支え合い活動への支援

住民・地域の主な取り組み

- ゴミ拾いや地域行事の手伝い等、身近にできるボランティアや地域活動から参加してみましょう。
- 地域にある公民館等の公共施設を活用しながら、様々な人が気軽に集い、交流を深めることができる居場所や機会を企画しましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 「通いの場（サロン）」の運営支援
- 多世代や地域間で交流する機会の確保
- 地域活動や行事の周知・啓発

行政の主な取り組み

- ボランティア団体に対する情報提供と人材育成支援
- 町民主体の支え合いの拠点となる組織づくり
- 公共施設や交流館の活用方法についての検討

方向性 2

地域福祉の中核を担う組織の強化

住民・地域の主な取り組み

- 社会福祉協議会や民生委員・児童委員と連携しながら、地域に住む誰もが住みやすい地域づくりに取り組みましょう。
- 社会福祉協議会が実施する事業やイベントに積極的に参加しましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 事業の充実と組織体制及び行政との連携強化
- 町内の様々な関係機関や団体との連携強化

行政の主な取り組み

- 社会福祉協議会の事業運営への支援と連携強化
- 民生委員・児童委員への活動支援と町民への活動内容の周知

方向性 3

様々な機関・団体の参加促進と連携強化

住民・地域の主な取り組み

- 町民と行政区長、民生委員・児童委員等の間で信頼関係を深めながら、情報の共有化を進めましょう。
- 地域で活動している団体や事業所同士で情報の発信・共有を行い、地域のネットワークづくりに取り組みましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 町商工会と連携した町内企業の地域福祉活動への協力依頼

行政の主な取り組み

- 地域における各種活動団体の紹介や活動支援
- 各地域のまちづくり協会との情報共有



目標③ 支援

包括的な支援体制の構築

方向性 1

支援制度・サービスの充実

住民・地域の主な取り組み

- 広報紙や回覧板等をよく読み、相談窓口や福祉サービスに関する知識を身につけましょう。
- それぞれのスキルや立場を活かし、地域でできる支援について、話し合いましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- フードバンク事業の推進
- 経済的に困難を抱える世帯への資金貸付
- 支援制度やサービスの情報提供

行政の主な取り組み

- 相談窓口や福祉サービスに関する情報提供の充実
- 共生型サービス等町民のニーズに応じたサービスの充実・開発
- 行政手続きのオンライン化の推進

方向性 2

包括的な相談支援体制の構築

住民・地域の主な取り組み

- 困ったことがあったときにすぐに相談できるよう、普段から相談窓口の情報を収集しておきましょう。
- 困っているときには悩みを一人で抱えこまず、家族や隣近所の人等、身近な人に相談しましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 「心配ごと相談」や「総合生活相談」の利用促進に向けた窓口の周知
- 訪問等による相談支援の充実

行政の主な取り組み

- 地域における相談支援拠点の機能充実
- 相談窓口同士のネットワークの構築
- 包括的相談支援体制の構築に向けた職員育成

方向性 3

多様な生活課題への対応

住民・地域の主な取り組み

- ゴミ出しの時等隣近所の人に会ったら、一言声を掛け合う等、地域との付き合いを深めるように努めましょう。
- 家族や隣近所の人から悩んでいたら、必要に応じて関係機関の相談窓口を利用するよう、声をかけましょう。
- 生活に困窮している家庭は、家庭内で抱え込まず、身近な人や専門的な窓口で相談しましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 生活困窮者の自立に向けた一時的な資金の貸し付けや生活福祉資金の申請
- 相談者の状況に応じて支援を行うための、関係機関とのネットワークづくりや資源開発
- 就労支援制度や相談窓口の周知

行政の主な取り組み

- 生活自立サポートセンターと連携した就労相談・支援の実施
- 関係機関と連携、協働による重層的支援体制の構築



目標④ 環境

安心・安全な地域づくり

方向性 1

防犯・防災活動の強化

住民・地域の主な取り組み

- 避難所の確認や食料の備蓄・非常持出しの準備等、日頃から防災への意識を持ちましょう。
- 地域での防災訓練や講演会等、防災・減災に関する取り組みに積極的に参加しましょう。
- 犬の散歩や朝のジョギング等の日常生活における見守りや防犯パトロールを行いましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 行政と連携した避難訓練や防災訓練の実施
- 消費生活相談や消費者被害防止講習会の開催

行政の主な取り組み

- 避難行動要支援者名簿の整備
- 防災や減災についての情報提供・啓発

方向性 2

権利擁護の推進【成年後見制度利用促進基本計画】

住民・地域の主な取り組み

- 虐待と思われる様子に気がついたときには、警察や行政機関へ速やかに連絡しましょう。
- 成年後見制度について理解し、必要に応じて活用するように心がけましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 成年後見制度の周知や啓発活動の推進
- 町民の見守りや支え合いネットワークの強化
- 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)の普及啓発

行政の主な取り組み

- 人権相談・行政相談の周知・啓発
- 成年後見制度の利用促進を図る中核機関の段階的整備

方向性 3

誰もが健やかに生活できる環境の整備

住民・地域の主な取り組み

- 気持ちよく日常生活を送れるよう、地域全体で自然や生活環境の保全に取り組みましょう。
- バリアフリーやユニバーサルデザインについての知識を深めましょう。
- 病院への送迎や買い物のお手伝い等、地域での身近な助け合いに取り組みましょう。

社会福祉協議会の主な取り組み

- 住宅支援制度の情報提供
- 学校と連携した、バリアフリーやユニバーサルデザインに関する教室の開催

行政の主な取り組み

- 外出支援を必要とする人に対する移動支援の提供
- 自然環境の維持と公共マナーの周知・啓発

6 計画の推進体制

本計画を推進していくためには、町・社会福祉協議会・関係機関・町民の協働が必要不可欠です。行政では、全庁的な体制整備と各関係機関との連携を図りながら、各種事業を推進するとともに、PDCAサイクルに基づき、計画の進行管理を行います。

PDCAサイクル

